

概要

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充する。

- 対象者：【招へい】高校生～社会人等，【派遣】高校生～大学院生等
- 期間：10日間程度
- 規模：約3,500人(平成30年度当初予算)

対日理解の促進 ・ 親日派・知日派の発掘

対外発信の強化

外交基盤の拡充

事業の実施形態

日本政府
(事業方針に沿って推進)
(拠出金支出)

国際機関等
(事業の実施団体を選定・委託)
(拠出金管理)

実施団体等
(プログラムの企画・実施)

これまでの実績(事業名, 規模, 参加者による対外発信数)

- JENESYS2015 約3,700人(平成27年度当初), 9,163件
- JENESYS2016 約7,300人(平成28年度当初, 平成27年度補正), 33,499件
- JENESYS2017 約4,800人(平成29年度当初), 20,668件 (平成30年3月現在)